

第1分科会

子育て、教育を語る

乳幼児期から思春期まで

助言者 福吉 伸吾 (小学校教員)
渡辺真由美 (小学校教員)
比内 美雪 (小学校教員)

司会 青木 悦子

記録 清野 朋子 伊藤ちと世



参加者から

(北野保育園保護者) 5歳、3歳兄弟げんかが絶えない。

(新座第4小学童保護者) 高1、小3、小3の子宿題。

公立保育園職員 (0歳児担任)

(5歳児担任) 皆さんの話聴きたい。

(2歳児担任) 大学1年、小3 子育てと仕事の両立。

中2、小4 思春期の男の子の子育て。

(元小学校教員) 子育て中の悩みは何か。

(第二中教員) 今の子育ての悩み。

(学童職員 西堀小) 高3、中3 二人とも日本の学校いやだと海外へ なぜ？

(新開小 学童職員社会人) 2020年頃にはどうなっているのか。

(元小学校教員 新開小ここふれ) 若者に明るい未来がないと感じる。発達障害を持つ子増えている育て方は？

(元小学校教員) 今の子どもたちの様子を知りたい。

(保護者) 中三、小学生、上の子が、思春期、反抗期、週1、学校から呼び出される。

(臨時中学校教員) 特別支援学級 学校の臨時職員が増えている現状。

(保護者) 小6、小2、上の子が反抗期。

(保護者) 成人の子が二人、下の子が中学からひきこもり。

(保護者 父母会会長) 仕事の時短が切れて(2時間ちかくの保育) どう向き合ったらよいか。

(大学内の生協に勤務) 今の若い子はどんどん変わってきている、今の子育て事情、学校の現状は。

(性と子育てを考える会) 大人に育てられた自分から、自分で大人になっていく時期どう向き合うか、肩を並べて会話することが大事、反抗期が大きければ大きいほど自立に向かっている証。同性を好きになる子もいることわかってほしい。

助言者から

比内さん

- * 学校現場変わってきている。
- * 大人も子どもも余裕がなくなっている。
- * 2002年に完全週休二日制になり、ゆとり教育が入ってから、放課後子どもたちと接することができなくなった。
- * 働く時間が長くなった親が増えたため子どもと向き合う時間が減った。
- * 大人がゆったりできなくなったが子どもも同様サッカーもやりたい！遊びたい！でも 塾にも行かなくてはと悩んでいる。

福吉さん

- * やらなきやいけないことが増え、管理された時間が長くなったのが問題 意欲、関心、態度で評価することが増えた 提出物やテストで評価している。
- * 成績を上げるために勉強する時間も増える。
- * 自律→ 自分で考える力 管理されていることで 自分で考える機会もなくなっているのでは？

参加者から

- ・ まじめな人ほど仕事の時間が増えている。
- ・ 労働時間の感覚が管理者にないのでは？時間外労働が多い。

渡辺さん

- * 教員子どもともにゆとりがない。
- * 今の学習そのものにしぼりがある。
 - ㊦→ どうやったら子どもたちが意欲的に興味を持って学べるか自由に考えて作った。
 - ㊦→ 上から（教育委員会等）こうあるべきだ、こうして下さ

いということがおりにきていて、押しつけの授業が苦痛
になっている。

- *学校が楽しい場所でなくなっている。
- *教員も教育委員会から評価されている教員もいる。
- *教員同士がいろいろ話せる環境になっていないため周りがサポートしてあげないと踏ん張る教員もつぶれてしまう。

子どもへの対応

- *とにかく抱きしめる。
- *学校に行って帰ってきただけでも「えらいね」「頑張ったね」と褒めてあげる。
- *話せる教員を見つけて話していくことも必要。
- *ワクワク、ドキドキ恋人に会うような気持ちで学校に行けるような環境が大事。
- *「〇〇先生の顔が見たい」「給食が食べたい」「〇〇に会いたい」等、まずは「〇〇先生大好きだ」と思える学校に！
- *一番大事なのは何か？保護者の目線からの指摘も必要。

反抗期

比内さん

- *その子によるが大なり小なり必ず出る。
- *大人になるために出すべきもの。
- *家庭で困っていることは担任へ伝えておくとよい 他人からいってもらおうとまた違ってくることもある。
- *子どもが汚い言葉を使ったときは泣くまでしっかり向き合って話をする。
- *どもなりの主張を聞くこともするが、間違った行為については、厳しく指導し、その後のフォローもしっかりする。
- *我が子が「学校に行かない」となったとき、殴り合いになりそう

だったが、ぐっところえた 殴ったらおしまいー。

*反抗期はなかったらおかしい、あつて当たり前でないことが問題
成人してから出す人が犯罪に…。

*暴力で対応するのは絶対だめ！ 子どもが暴力で解決するよう
になってしまう。

*一般的に中学2年で出ることが多い。

*子ども同士で話し合い、リーダーを決めて進めていけるとベスト！
教員は一步下がって指導する。

参加者から

- 反抗期は必要なもの。
- 中学から男親を避けるように… 親よりも友達という気持ち大きくなる。
- 使ってほしくない言葉、行動については親がしっかりやる。

